

付 帯 事 業

I 東京都江戸東京博物館

1 ミュージアムショップ事業等

本年度は、コンソーシアムによる新たな指定管理期間の初年度となった。ミュージアムショップでは平成16年度から販売している縞・赤絵・今戸焼・VOCの4シリーズと、平成17年度から販売を始めた小紋シリーズを継続してオリジナルグッズとして販売するとともに、店舗のリニューアル、商品ラインナップの見直しなど、利用者拡大に向け対策を講じた。

また、伝統的工芸品産業の新たな需要の開拓と若手技能者の確保を図り、地域産業の活性化につなげることを目的として、ミュージアムショップ内に「東京の伝統的工芸品チャレンジ大賞」に出品した制作者の作品の展示・販売用ショーケースを引き続き設置した。

(1) ミュージアムショップ

実績（本館・たてもの園）

売 上 高	267,383,934円
財 団 収 入	49,875,000円
購 入 客 数	195,851人

(2) レストラン事業

コンソーシアムによる新たな指定管理期間となったことを受け、本館では、新装開店した3店舗での営業となった。博物館の事業や活動と連携したメニューを工夫するなど、顧客拡大のための方策を講じた。

実績（本館・たてもの園）

売 上 高	221,648,940円
財 団 収 入	30,206,268円

(3) 自動販売機

実績（本館・たてもの園）

売 上 高	18,680,500円
財 団 収 入	4,488,261円

2 出版事業

下記の書籍を出版した。

①『調査報告書』第22集の刊行

名 称 『喜多川周之コレクション』
発行部数 50部

②『調査報告書』第23集の刊行

名 称 『酒井伴四郎日記—影印と翻刻—』
発行部数 100部

③『研究報告』第16号の刊行

名 称 『東京都江戸東京博物館研究報告』第16号
発行部数 50部

④『旗本がみた忠臣蔵 —若狭野浅野家三千石の軌跡—』

発行部数 1,700部

3 駐車場管理運営事業

本館有料駐車場を運営した。

実績

利 用 台 数	32,314台
財 団 収 入	52,293,900円

※ 利用台数は、身障者個人車両（無料）を含む。

※ 収入はコイン駐車場を含む。

4 映像資料活用事業

「東京レポート」等の東京都広報番組をはじめ、東京の歴史、文化、社会的出来事等を記録した映像資料等を保存し、貸出（二次利用）及び複製頒布を行った。

(1) 貸出（二次利用）

①目 的

財団が著作権を有する映像資料を、都民や放送媒体に貸し出すことにより、その有効活用を図る。

②貸出料金

基 本 料 1件につき、20,000円

版權使用料 使用した時間が、20秒以下の場合、2,000円/秒、20秒を超えて40秒以下の場合、1,000円/秒、40秒を超える場合、500円/秒としている。

その他の経費 実費

③実 績

1000万人の話題、東京レポート、他

利 用 件 数	8件
財 団 収 入	272,475円

(2) 複製頒布

①目 的

公益団体や都が著作権を有し、受託により旧（社）東京都映画協会が制作した（一部、同

協会が自主制作し、著作権を有しているものを含む) 映像作品を複製頒布する。

②実 績

0件

(3) イメージライセンス事業

①目 的

財団が管理している資料の静止画像を、出版社や放送局に貸し出すことにより、その有効活用を図る。なお、貸出業務は外部に委託。

②実 績

「江都四時勝景図」「江戸火事図巻(明暦の大火)」他

利 用 件 数	210件
	356点
財 団 収 入	4,195,365円

(4) 撮影支援事業(たてもの園)

①目 的

テレビドラマ、雑誌、商業広告等の撮影に、江戸東京たてもの園敷地を提供し(建物の中は一部不可)、マスコミ媒体をとおした、江戸東京たてもの園の周知を広く図る。

②撮影種別

- ・スチール撮影 雑誌、商品カタログ、商品広告、ファッション撮影等
- ・映像(ムービー)制作 テレビCM、映画、テレビドラマ、音楽プロモーションビデオ、その他映像撮影等

実 績

利 用 件 数	27件
財 団 収 入	5,341,875円